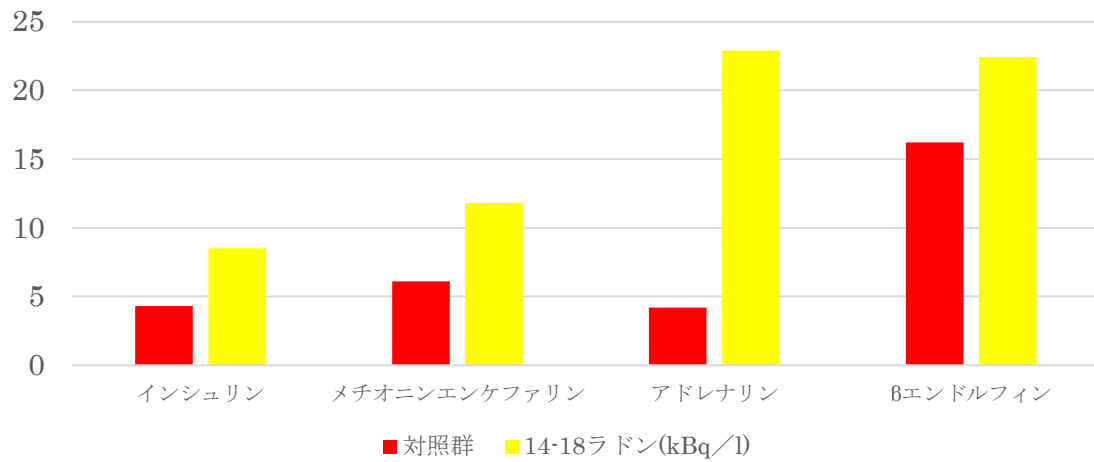


## ラドン水の飲水とホルモンの分泌量の関係について



### ラドン水がホルモンの生成に与える影響について

電力中央研究所と岡山大学医学部は共同で高濃度ラドンが含まれる池田鉱泉水を 90 分程、たくさんのウサギに吸入させる実験を行い、各種ホルモンの分泌の変化について調べた。積極行動を促す「アドレナリン」、鎮痛作用のある「メチオニンエンケファリン」、多幸福感を与える「ベータエンドルフィン」、血糖値の恒常性を司る「インシュリン」、この4つのホルモン全てがラドン水を吸入したウサギの血液中において有意に増加した。その中でも、「アドレナリン」の増加は顕著だった。